

2026年度

天泉こども園 子育て支援センター

10月 つぼみだより


 開放時間 9:30~16:00 (イベントは午前中のみ)

日	月	火	水	木	金	土
H A L L O W E E N			《9月季節の製作》 9/28(月)~10/2(金)	1	2 発育測定 (身長・体重)	3
4	5 公認心理師 富森先生 来所日	6 	7 	8 	9 てんせん運動会 	10
11	12 スポーツの日	13 	14 お話し会 10:00~ 	15 	16 てんせん避難訓練 	17
18	19 	20 リトミック教室 集合10:30	21 	22 発育測定 (身長・体重) 	23 	24
25	26 	27 《10月季節の製作》 リトミック教室 集合10:30	28 	29 	30 	31

* 季節の製作...9/28(月)~10/2(金)は「きのこ」

10/26(月)~29(木)はハロウィン🎃の製作です。どちらも数に限りがあり、なくなり次第終了です。

30日(金)はハロウィン🎃製作10:00~をし、10:50~「トリックオアトリート👻」本園舎へ。

* 🏠...パパと、ママと、遊びに来てください。(本当はいつでも大歓迎♪もちろんいつも通りママとの利用もOKです)

* 🏠...つぼみはいつも通りログハウスも開放しています。加えてtetteの2階で出張ひろばを行います。

* 🏠...どちらも開放時間は9:30~16:00です。(何するの？答えは裏面をご覧ください)

* 発育測定...10/2(金)は栄養士、10/22(木)は看護師が入ります。発育や離乳食についてお気軽にご相談ください。

看護師と栄養士が入るのは10:00~11:00ですが都合により不在、又は午後になることもあります。

* 富森先生来園日...公認心理師の富森先生が来所されます。お子様を遊ばせながら子育てについてだけでなく自分自身、家族のことなども気軽にお話できます。タッピングタッチに興味のある方は体験もできますのでお声掛けください。

* てんせん運動会...天泉こども園運動会に遊びにきませんか？

須賀川中央体育館9:50集合(未就園児対象競技)詳細は後日お知らせします。

* お話し会...ラ・ポムさんによる絵本、紙芝居、わらべ歌など小さなお子さんも楽しめる内容です。(30分程度)

* てんせん避難訓練🚒...天泉こども園の避難訓練に消防車がやって来ます。消防車の中を間近で見られるかも！？

* リトミック教室...吉田真理子先生のピアノに合わせて親子でリズム遊びをします♪(10:30集合 10:40スタート)

★お車でお越しの際は本園駐車場をお使いください。満車の場合はお電話ください。ご案内いたします。

お知らせ

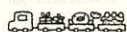
① ペント予約 9/24(木)13:30~開始

② 感染症対策として

- ・解熱後24時間を経過するまで、また同居家族に発熱や風邪症状のある方は利用できません。
- ・大事をとって登園を控えているときには、つぼみの利用もお控えください。
- ・入り口での手指の消毒をお願いします。
- ・親子共に検温をお願いします。(37.5℃以上あるときには利用できません)
- ・常時換気しています。
- ・おもちゃの消毒は毎日行っていますが、各自その都度拭いてください。ご協力をお願い致します。(タオル等は準備してあります。)
- ・人数制限をさせて頂いています。ご利用の際はイベントに関わらずお電話の上お越しください。

③ つぼみ利用のお子さんの一時預かり保育が利用しやすくなりました。ご希望の際はお声かけください。2026年度より誰でも通園制度もスタートしました。

④ 子育て相談 お気軽にご相談ください。

 インスタグラムの
アカウントが新しく
なりました！


TSUBOMITENSEN

 つぼみは未就学のお子さんが
パパやママと一緒に遊びに来る場所です。

 また初めてママになる妊婦さんの
見学や利用も大歓迎です。

 お子さんを遊ばせるだけでなく
悩みや不安の共有、情報交換
出会い・交流・憩いの場
としてご利用頂いております。

 はじめの一步は不安かと思いますが
気軽にお越し下さい。

お待ちしております。

《連絡先》

天泉こども園 子育て支援センター つぼみ

須賀川市上北町18 0248-94-2047

根本千裕

橋本友里恵

高橋美紀(一時預かり担当)

永野順子

角田都美

高橋美紗季



つぼみ petit

天泉こども園
子育て支援センターつぼみ
のスタッフが出向き
出張ひろばを開催します。
親子でゆっくり遊んだり、
交流を楽しんだり、
思い思いの時間をお過ごし下さい。

場所：須賀川市民交流センターtette 2階
時間：9：30～16：00
開催日：つぼみ日より表面をご確認ください。



詩

「最後のとき」

作者不詳

赤ちゃんをその腕に抱いた瞬間から、あなたはこれまでとは全く違う人生を生きる。
以前の自分に戻りたいと思うかもしれない。
自由と時間があって、心配することなど何もなかったあの頃の自分に。
ミルクを与えて背中をさすってやり、おむつを替えては泣かれ、ぐずられて嫌がられて。
昼寝をし過ぎてもしなくても心配で……。
だけど忘れないで。すべてのことには「最期のとき」があることを。
ごはんを食べさせてやるのはこれが最後、という時がやって来る。
長い一日の後、子どもがあなたの膝で寝てしまう。だけど眠っている子どもを抱くのはこれが最後。
子どもを抱っこ紐で抱えて出掛ける。だけど、抱っこ紐を使うのはこれが最後。
夜はお風呂で髪を洗ってやる。だけど、明日からはもう一人できると言われる。
道を渡る時には手を握ってくる。だけど、手をつなぐのはこれが最後。
夜中にコッソリ寝室にやってきてベッドにもぐりこんでくる。だけど、そんなふうを起こされるのはこれが最後。
屋下がりに歌いながら手遊びをする。だけど、その歌を歌ってやるのはこれが最後。
学校まで送っていけば行きますのキスをしてくる。だけど次の日からは一人で大丈夫と言われる。
寝る前に本を読み聞かせるのも、汚れた顔を拭いてやるのもこれが最後。
子どもが両手を広げて、あなたの胸に飛び込んでくるのもこれが最後。
だけど、「これが最後」ということはあなたにはまだわからない
それがもう二度と起こらないのだと気付く頃には、すでに時が流れてしまっている。
だから今、あなたの人生のこの瞬間にもたくさんの「最期」があることを忘れないで。
もう二度とないのだと気付いて初めて、「あと一日でいいから」「あと一度きりでいいから」と切望するような大切な「最後のとき」があることを。